



てくと

第77号

令和5年7月1日発行

発行：社会福祉法人
多摩大和園

編集：広報委員会

印刷：(株)共同印刷所

〒207-0003 東京都東大和市狭山2-1264-5

TEL042-563-8181 FAX042-565-5170

<http://www.tamayamatoen.net>



慈悲喜捨

四月から、やまと苑苑長に就任致しました鈴木拓です。2年ぶりのやまと苑復帰となります。この間はきよはらのセンター長を務めていました。気持ちを新たに、より良いサービス提供ができるよう取り組んでいく所存です。

新型コロナウイルスの5類移行を受けて、当苑でも約3年ぶりに観音様の日の法要が再開されました。禅東院の大石導師が来苑され、法話をしてくださいます。先日は、法人の理念でもある慈悲についてのお話がありました。

『心は、貪り（求める、欲しがる）、怒り（嫌う、不満）、愚かさ（無知）に包まれ、苦しみもがく実に厄介なものです。それをなくそうと思っても心の中はもやもやと、いつしか私がいけないのだと自己否定します。』

そもそもどのような心の持ちようであるかが大切です。仏教では、樂を与え、苦しみを除かせようとして起こす

四つの心「慈・悲・喜・捨」というものがあります。仏様のような人は、常にこの心を実践する。心のありようです。誰でも実践できるものです。心がけてみましょう。

「慈」相手に対し幸せを願うこと
「悲」相手の悲しみに共感すること

「喜」相手の喜びに共感すること

「捨」固定概念を捨てる、貪り、怒り、愚かさを離れる。

ところが、自我が突っ張ると実践できずにいるのです。例えば、相手が喜んでいても自分が得していないと喜べない。人が苦しんでいても自分には関係ないと思う。私はこういう人間だと自分の領域を決めてしまつのです。』

いつもユーモアを交えながら、身近な内容でお話してくださいます。これからもご入居者と共に法要を楽しみにしています。

やまと苑 苑長 鈴木 拓

やまと苑

令和5年7月1日

特養・ショートステイ

やまと苑では外部のボランティアを段階的に再開しています。

【4月 お花見会】

お花見御膳を召し上がり、コンサートでは大賑わいでした。

【5月 4年ぶりの父の日コンサート】



【日常の様子】

◇ハンドマッサージで癒されています。



◇マクドナルドをテイクアウト。食べる手が止まりません。



◇ご家族からいただいたカブを皆さんで水洗い。煮物とみそ汁で召し上がりました。



サービスセンター

【4月 桜を楽しむ会・花まつり】

苑庭に全員集合、玄関ホールで甘茶を



【5月 編み物サークル】

ボランティア講師とお喋りしながら編み物



【6月 102歳お祝い会】

ご利用者の長寿を皆でお祝い



令和5年7月1日

さくら苑



特養・ショートステイ

【母の日のお祝い】
ご家族からたくさんのお花が届きました。
お昼のちらし寿司も好評でした。



【出前の会】

うなぎの出前を取りました。利用者さん同士、会話も弾んでいました。



【レクリエーション】

得意の習字を行いました。皆さん集中して、丁寧に筆を進めていました。



【フラワーアレンジメント】

毎月大人気のフラワーアレンジメント。季節の花を自由に活けました。



サービスセンター

【ギター演奏】

ボランティアさんのギター演奏に合わせて、50年・60年代の歌謡曲を歌いました。

きよはら

令和5年7月1日



サービスセンター

【おやつ作り 五月】

今回はあんみつ玉と抹茶ゼリーを作りました。参加されたご利用者は皆さん積極的に、とても楽しんでいました。



【誕生会 三月～五月】

各月の誕生者の方々です。

誕生日あめでとっさいます。

これからもサービスセンターきよはらへ通って、健康を維持していきましょう。



【日中活動 フラワーアレンジメント】

母の日を迎えるにあたって、カーネーション等のお花を中心にアレンジメントしました。



【きよはら 今後の予定】

サービスセンター

七月 芋餅作り・誕生会

八月 縁日・誕生会・利用者懇談会

九月 敬老祝賀会・誕生会